

2.4.7 用紙調達の取り組み

富士ゼロックスは、プリンタ・コピー用紙等の「紙」等を販売していることから、環境・人権に配慮・管理された森林資源からのパルプ原料を調達し、森林破壊や人権侵害に加担しないことを宣言しています。

用紙調達については「調達先に対する環境・健康・安全に関する調達規程」を設けています。この規程では、調達する用紙自体に対する基準に加え、原材料の調達先に関する選定基準を定めており、原材料の調達先には事業活動を通じて生物多様性保全や地域住民の権利尊重等に取り組むことを求めています。

また、既存調達先の順守状況の確認及び新規調達先の選定をするために、調達担当役員を議長とする「CSR用紙調達委員会」を毎年1回開催しています。

用紙調達の取り組みのKPI

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度目標
国内外の共通用紙調達における用紙調達基準をすべて満たしている取引先社数比(富士ゼロックス)	100%	100%	100%	100%

2.4.8 物流におけるCSR調達の取り組み

日本の物流業界では、インターネット通販の普及に伴い2017年頃より宅配の取扱個数が急増したこと等により、ドライバーの長時間労働や過労死、車両整備の不良による環境・安全問題が大きな社会問題となっています。

富士フィルムグループの商品物流業務を担う富士フィルムロジスティクスは、1次取引先である物流協力会社に対するCSR調達活動を2009年度から継続しています。物流協力会社にはCSRセルフチェックの実施を依頼し、セルフチェック適合率が90%未満の協力会社には、富士フィルムロジスティクスが訪問して不適合項目について改善アドバイスを行っています。

国内商品物流におけるCSR調達の取り組みのKPI

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度目標
CSRセルフチェック適合率90%以上の社数比(富士フィルムロジスティクス)	100%	97.4%	100%	100%

2.4.9 サプライチェーン領域において連携している国際的なイニシアチブ

当社は、生産・調達において進化する世界レベルの要求に応え、自信をもってお客様に製品を提供するためにも、国際的なイニシアチブに参加し、世界の動向を的確にとらえる活動も重視しています。現在サプライチェーン領域において参画しているイニシアチブは次の通りです。

- 「アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)」

富士フィルムは、化学物質等の情報を適切に管理し、サプライチェーンの中で円滑に開示・伝達する仕組みの普及を目指す当協議会に参加。当社のCSR管掌役員が副議長を務めています。

- 国連グローバル・コンパクト、及び同 Action Platform on Decent Work in Global Supply Chains

富士ゼロックスは、「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」に署名し活動しています。上記のAction Platformに日本企業で唯一参加し、当社の調達管掌役員が本活動の推奨するコミットメントに署名しています。

- JEITA「責任ある鉱物調達検討会」

当社は、日本のIT/エレクトロニクス産業の業界団体「電子情報技術産業協会(JEITA)」の「責任ある鉱物調達検討会」に参加しています。